

令和元年度修了にあたり

かつて経験したことのないほどの暖冬で、いつもより早い春の訪れに心踊るこの季節、本来ならば、学校において、今年1年の生徒の努力をたたえ、学年の修了証書を手渡すはずのところではありますが、それがかなわぬ状況であり、この書面をもって校長としてのあいさつとさせていただきます。

<生徒の皆さんへ>

昨年4月に新学期をスタートさせてから、早いものでもう1年が過ぎようとしています。今年1年を振り返ってどうだったでしょうか。楽しく学校生活を送ることができましたか。

1年生の皆さんは、どれもが初めてのことで、戸惑いもあったかもしれませんが、先輩方や先生方の助言を真剣に聞いて、何事にも一生懸命取り組むことができました。団結力があり、少ない人数でも力を合わせ、常にまじめで前向きな姿勢がとても立派でした。

2年生の皆さんは先輩としての自覚がしっかりと身につけ、中堅学年としての責任をしっかりと果たすことができました。部活動や諸行事において、それぞれの個性を生かし、自分の役割をしっかりと果たすことで、集団の中での大きな役割を果たしていたと思います。

この1年のさまざまな行事や普段の学校生活においては、苦労や悩むこともあったかもしれませんが、皆さんはとても誠実に努力し、多くの成果を収めることのできた1年間でした。自信を持ってください。そしてその自信を次の目標のステップとして大切にしていってほしいと思います。

封筒の中には、いつものように「通知表」が入っています。でも今回は表紙の次に、新たに「修了証書」が入っていると思います。皆さん一人一人の名前が記載され、校印と校長先生の印が押してあるはずですが、たった1枚の他の用紙と変わらない普通の紙切れですが、実はこの紙はとても大切な物なのです。それは、今年1年、皆さんが、健康で、勉強や運動に一生懸命励み、1年を通して続けてきたことの証明書だからです。ですから改めて言います。1・2年生の皆さん。それぞれの学年の修了と進級おめでとう。よく頑張りました。それぞれの学年に進級しても、また新たな自分の目標に向かって頑張っていってほしいと思います。

4月1日には令和2年度が始まり、6日には新入生が入学します。同時に1年生は高郷中の先輩としての、2年生は学校の顔としての生活が始まるわけですが、自信をもち、希望あふれるスタートとなるよう期待しています。そのためにも、この期間、しっかり健康を保ち、基本的な生活習慣を維持してほしいと思います。そして4月6日始業式の日、高郷中学校において、皆さんと笑顔で再会できることを楽しみにしています。頑張ってください。

<保護者の皆様へ>

1年間、大変お世話になりました。年度末の臨時休業措置という、想定外の状況にはなりましたが、生徒達はこの1年間を通して、大変大きな成長を遂げることができたと思っています。生徒達は日々の生活において常にまじめに、努力を惜しまず、何事にも一生懸命取り組みました。素直で思いやりがあり、それぞれの個性を尊重しながら、仲良く生活できました。諸活動における級友との協力やチームワークもとてもよくできています。保護者の皆様が子どもたちを温かく見守り、物心両面にわたり支えてくださっているおかげです。

多くの成果をあげることであった1年間を、いったん区切ることはなりますが、4月には新しい年度が始まり、9名の新入生を迎え、また、新たな学校生活をスタートさせることとなります。本校教育活動に対し、今後も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

令和2年3月23日

高郷中学校長 木野 秀樹